

# 日本共産党 和歌山市会議員 ひめだ高宏の市政ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

No. 1378

22.3.1

## 2月定例会市議会報告



2月24日(木)本会議で補正議案の討論・採決が行われ、日本共産党市会議員団は中村あつと議員が討論をして提案された29件のうち13件に反対しました。反対討論の内容は、次のとおりです。

### 29議案中に21議案に反対

日本共産党市会議員団を代表して議員1、2、4、6、9、13、15、17、23、26等の13件に反対の立場から討論します。

議案10号「一般会計年度当初予算(二カ年)について」総務委員会、市庁舎建築費の増額、市内のパソコン購入の契約資金です。その入れは5月21日に決められたということ。限られた財源を有効に用いる観点から、もっと早く段階的減額措置をとるべきです。市庁舎中、先端技術

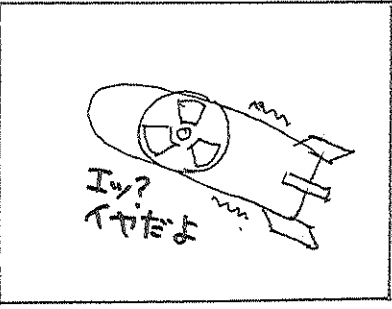
活用創業支援事業補助金の200万円の減額は、対象者がいかなかったことから全額減額することです。予算は市民の理解を基に作られたと挨拶と対象の回避をたてるべきです。社会教育費中、地域子ども会活動支援交付金300万円の減額は、46単位の申請数に対し支給実績が40単位に留まったため補正することです。単位数を分けるには原則が必要との指摘に対し、議論が必要との認識を正したにも関わらず、今年度は一度も単位の増減を行っていません。減額と事業支援を断つことには断るべきです。

議案10号「国民健康保険事業特別会計補正予算案」について、総額金が3億900万2万8千円となっています。新着世帯数が昨年より同様に加わっていることから、高年層の保険料のいっぺんに

の引き上げなど行うべきです。議案4号「土地造成事業特別会計補正予算案」について、新着世帯は2区画で残り2区画のことです。1963年にフランスのピエール・プールという作家が書いたSF小説が原作ということ。ロシアのプーチン大統領が2月24日のウクライナ侵攻の際の演説で「ロシアは世界で最も強力な核保有国の一つ。我が国を攻撃すれば、いかなる国も敗北と悲惨な結果は免れないだもん」と発言。本気で核兵器を使えることを示しているように感じるところです。

## フワのフワ

<1161>



## 今週のフワのフワ

(その324)

### 「猿の惑星」の衝撃が...

私がずいぶん若い頃、今となってはなぜその映画を母と見に行ったのかは覚えていませんが、ラストに受けた衝撃はいまだに忘れられないことができれば、1968年のアメリカ映画「猿の惑星」で、実験的使命を受けたのか月の宇宙飛行を終え帰還をめざしたアメリカの宇宙船が不時着した惑星はなぜか言語を話す猿が支配していたという話で



ひめだ高宏

